



SPK SERIES

この度は、SOUND PURE製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この「取扱説明書」の内容を確認し、本製品を正しく御使用ください。

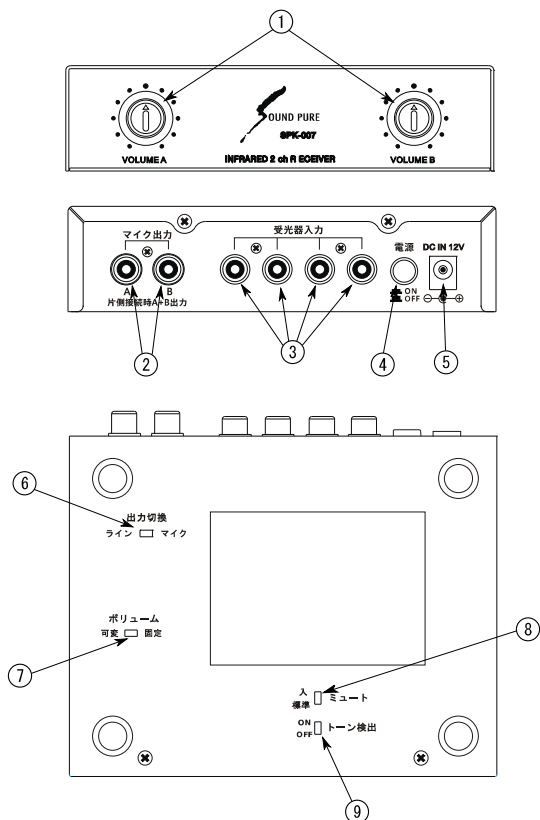
特長

- 隣接した部屋と混信しない赤外線伝送方式です。
- 接続は全てRCA端子となっており、接触不良の起きにくい設計となっています。
- スイッチを切り替えることで、ライン入力、マイク入力のどちらにも対応できます。
- どのチャンネルのマイクが接続されているかが一目で確認できます。
- 2本の出力を1本にまとめて出力することができます。

同梱品の確認

- 御使用前に、すべてが揃っているかを確認してください。
 梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。
- 業務用赤外線レシーバー（SPK-007）
 - RCAピンケーブル（1.5m）
 - RCAピン（メス）一フォン（オス）変換コネクタ
 - ACアダプター
 - 取扱説明書（本書）

各部の名称と機能



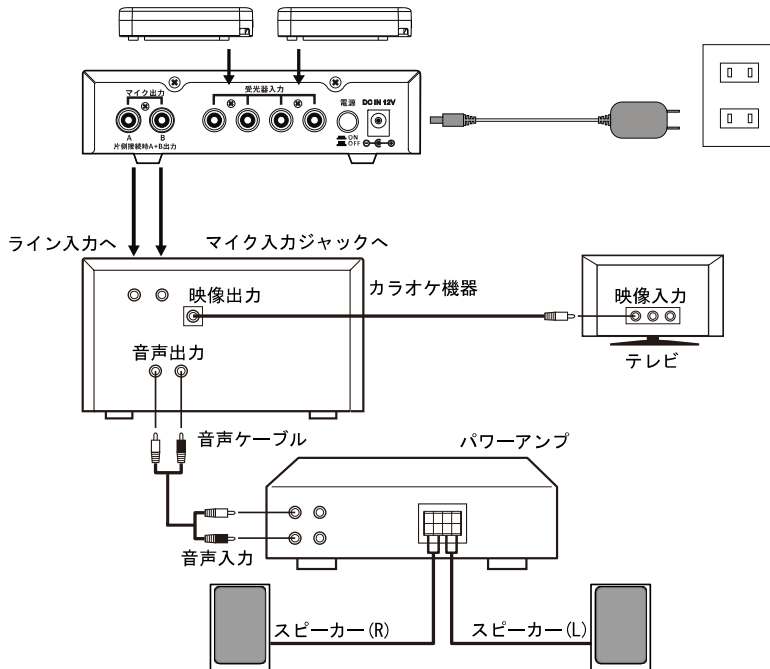
- ①ボリュームスイッチ
マイクのボリュームを調整します。
マイクを接続中の場合、周囲が光ります。
- ②マイク出力端子
片側に接続するとミックス、両方に接続すると個別出力になります。
- ③受光器入力端子
受光器を最大4台まで接続できます。
- ④電源スイッチ
電源のオン、オフを切り替えます。
- ⑤電源ジャック
付属のACアダプターを接続します。
- ⑥出力切替スイッチ
出力レベルを用途に合わせて変更します。
- ⑦ボリューム切替スイッチ
ボリュームスイッチの使用の有無を変更します。
固定を選択した場合、マイクの音量は一定になります。
- ⑧ミュート切替スイッチ
入にすると受信範囲は狭くなりますが、音切れ直前に発生するノイズをカットできます。
- ⑨トーン検出切替スイッチ
トーン検出のオン、オフを切り替えます。

接続方法

1. SPK-007のマイク出力端子と、接続する機器の入力端子を接続します。
※マイク出力端子はどちらか片方にのみ接続した場合、A,B両チャンネルの混合が出力されます。両方に接続した場合は、それぞれのチャンネルの音声のみが出力されます。
2. SPK-007の入力端子と、SPK-016 受光ユニットを接続します。
3. SPK-007にACアダプターを使用して電源に接続します。
4. SPK-007の電源をオンにします。
5. 電源インジケーターが発光します。
マイクの電源がオンの場合、対応するチャンネルのボリュームスイッチ周りがAチャンネルはオレンジに、Bチャンネルはグリーンに点灯します。

- 接続する機器の説明書も併せてお読みください。
- 設置の際は必ず技術と経験のある工事店にご依頼ください。
- 接続するケーブルは専用ケーブルを用意し、30m以内で御使用ください。
- 受光器は最大4台まで接続できます。
- 受光器を複数取り付ける際は、全てのケーブルを同じ長さにしてください。(推奨差:5m以内)
- 設置した受光ユニットが使用者や障害物の陰にある場合、受信しません。受光ユニットを設置する際は、マイクから複数の受光ユニットが見えるように設置してください。
- ケーブルが長すぎたり、長さが異なると雑音が多くなる場合があります。

接続例



受信周波数

本製品の各チャンネルの周波数設定は、以下の通りです。

Ach : 2.06 MHz

Bch : 2.56 MHz

※チャンネル、周波数の設定は固定です。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。必ず御使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しく御使用ください。



警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。



注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

本体について



警告

- 付属のACアダプター以外使用しない
電流容量などの違いにより、火災・感電の原因になります。また、故障・不具合の原因になります。
- 水にぬらさない
感電、故障や火災の原因になります。
- 重いものを載せたり不安定な場所に置かない
変形、転倒による破損、故障や火災の原因になります。
- 機械を分解、改造しない
絶対に分解しないで下さい。感電の危険があります。
- 工事が必要なときは専門店で相談する
工事を必要とする場合は、技術と経験のある工事店に御相談ください。
- 異常（音、煙、臭い、発熱、損傷など）に気づいたら使用しない
異常に気づいた場合は使用を中止し、販売店に御相談ください。
そのまま使用されますと火災、感電、事故につながる可能性があります。



注意

- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
- 火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
- 調理台の近くなど油、蒸気、熱のあたる場所に置かない
変形、故障や不具合の原因になります。
- 本製品の上に物などを置かない
万一倒れた場合、感電によるけがや、火災など事故の原因になります。

ACアダプターについて



警告

- 表示している電源電圧以外で使用しない
過熱による火災など事故の原因になります。
- 本製品以外には使用しない
電流容量などの違いにより、火災・感電の原因になります。また、故障・不具合の原因になります。
- 異常に気づいたら使用しない
異常に気づいた場合は使用を中止し、販売店に御相談ください。そのまま使用されますと火災、感電、事故につながる可能性があります。
- コンセントや本体にプラグを差し込む際は、根本まで確実に差し込む
過熱による火災など事故の原因になります。
- ケーブルを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする
断線、故障の原因になります。
- 分解や改造はしない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電によるけがの恐れがあります。
- すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるようにする
電源スイッチを切ってもコンセントからは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるようにしてください。
- 長時間使用しないときはコンセントから抜く
火災の原因になることがあります。安全のため、必ずコンセントから抜いてください。
- 足に引っかかりやすい場所にケーブルを引き回さない
故障や事故の原因になります。



注意

故障かな？と思ったら

電源

- ・ ACアダプターが、本製品及びコンセントに接続されているか確認し、接続しなおしてください。
- ・ 本製品の電源を一度切り、再度電源を入れてください。

音声

- ・ 接続した機器の入力端子と、本製品の出力端子が正しく接続されているか確認してください。
- ・ 接続ケーブルが折れ曲がったり、ねじれたり、破損したりしていないことを確認してください。
- ・ 本製品の出力切替が合っているかを確認し、接続した機器に合わせてライン/マイクの出力設定を切り替えてください。
- ・ 本製品や接続した機器のボリュームを確認してください。
- ・ 受光器と赤外線マイクとの間に障害物がある場合、障害物を取り除くか移動し、受光器が見通せるようにしてください。または、受光器を増設してください。
- ・ 受光器と赤外線マイクの距離が離れすぎている場合は、受信範囲内で御使用ください。または受光器を増設してください。
- ・ 受光器の近くにノイズの原因となる機器がある場合は、受光器が正常に動作する場所まで離して設置してください。
- ・ 受光器と接続しているケーブルを束ねて配線している場合は、離して配線してください。
- ・ 受光器と接続してあるケーブルが長すぎる場合は、10m以内で配線してください。
- ・ 受光器を複数台設置している場合は、ケーブルの長さをそろえて配線してください。

症状がよくなる場合

- ・ お買い上げの販売店までお問い合わせください。

製品仕様

コネクタの種類

RCA、メス

受信周波数

Aチャンネル：2.06MHz、Bチャンネル：2.56MHz

受信チャンネル数

2チャンネル

出力レベル

アンバランス出力 (VOL MAX)

マイク -45dBV

ライン -30dBV

消費電力

5W

電源

DC12V、1A

寸法

幅142mm × 高さ40mm × 奥行き112mm

重量

570g

製品の規格・仕様は改善などのため、予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証について

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品類は保証の対象になりません。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

保証対象商品 : レシーバー(SPK-007)、受光器(SPK-016)、充電器(SPK-008)

保証対象外商品 : ワイヤレスマイク(SPK-009)、ACアダプター、付属ケーブル、ニッケル水素電池(業務保険免責ご用意しております)

- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、寿命部品や消耗品(スイッチ類、電池など)の自然消耗、磨耗、劣化は除きます。
- 補修部品の保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- 次の修理などは保証期間内であっても有料修理となります。
 - ・消耗部品(スイッチ類、電池など)の交換。
 - ・お取扱方法が不適当のために生じた故障。
 - ・天災(火災、浸水など)によって生じた故障。
 - ・故障の原因が、本製品以外の他の機器にある場合。
 - ・不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障または損傷。
 - ・保証書にお買い上げ日、販売店名が未記入の場合、または字句が書き替えられている場合。
 - ・本保証書の提示がない場合。

尚、当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても、修理した日より3ヶ月以内に限り無償修理いたします。

- 製品を分解、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本記載内容によってお客様の法律情報権利を制限するものではありません。
- 修理、運送費が製品の価格より高くなる場合がありますので、あらかじめお買い上げの販売店へご相談ください。発送にかかる費用は、お客様の負担とさせていただきます。
- 修理中の代替品、商品の貸し出しなどは、いかなる場合においても一切行っておりません。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などによりお客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 保証書に販売年月日などの記入がない場合は無効となります。記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書などと一緒に保管してください。
- シリアルN°シール、保証書は再発行いたしません。紛失することのないようご注意ください。

アフターサービスについて

- 修理を依頼される場合は、ご購入の販売店にご連絡ください。
- 保障期間中の修理の際は、本保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
- 保障期間後の修理につきましては、ご要望により有料で修理させていただきます。修理不可能な場合もございますので、ご了承ください。
- 修理を依頼される前に、まず取扱説明書をよくお読みのうえ、もう一度御確認ください。それでも異常がある場合は、ご購入頂いた販売店へお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、保証書の提示をお願い致します。
- 修理および製品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、ご購入頂いた販売店へお問い合わせください。
- 修理に出される際は、輸送時の損傷などを防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材を御使用ください。

保証書

本保証書は、上記の保証規定により無償修理をお約束するものです。

製品名・品番

シリアルナンバー

お買い上げ日 年 月 日

販売店名

故障の状況(できるだけ具体的に)

〒808-0035

福岡県北九州市若松区白山3-7-30

サウンドピュア株式会社

mail : soundpure@iwk.bbiq.jp

